

申請資格と製品範囲

GSQA-PRG-001・2.0・2026-10-19

1. 申請権限の証拠

ブランド権利所有者、製造業者、輸入業者、および認可された組織は、申請に対する事業体、その役割、権限を特定する必要があります。代理人の許可には、本人、製品、事項、期間、著作権が記載されています。信憑性や範囲について疑問がある場合は、まず詳細な情報が必要です。

2. モデルファミリーと構成の制限

電圧、材料、コンポーネント、ソフトウェア、対象ユーザーを区別して、モデルファミリー内の相違点、テスト済みサンプル、およびモデル適用範囲の根拠を正確に記載する必要があります。類似した名前や共通のブランドは適用範囲を確立しません。

3. リコールと材料の品質が重要

リコール、罰則、主要な未解決紛争および是正措置は、モデル、市場、品質または安全性との関係がチェックされます。重要な未解決の問題は無視されません。根拠のない申し立ては、確立された事実として公的に特徴付けられません。

4. 申請権限

ブランド権利所有者、製造業者、輸入業者、および正式に認可された組織が申請できます。代理店は、製品、資料の提出、出版物、および関連する表現を対象とする真の許可を提供する必要があります。すべての国のブランドには同じ条件が適用されます。

5. 製品のアイデンティティと本物のイメージ

製品名、ブランド、モデル、構成、使用目的、販売市場を明確にする必要があります。本物の製品の写真が必要であり、必要に応じて銘板や重要な構成の画像も添付してください。モデルファミリーには、相違点の追加説明と、テストカバレッジを確立する証拠が必要です。

6. 適用されるすべての要件への準拠

該当する要件とエディションは、特定の製品カテゴリ、用途、構成、市場に応じて特定する必要があります。適用できない場合は正当化する必要があります。必須要件が欠落している場合、または未解決の障害が残っている場合は、いかなる賞も授与されない場合があります。

7. 優れたコアパフォーマンスの信頼できる証拠

製品の主な用途、品質、または安全性に直接関連する少なくとも 1 つのコア指標が、該当する要件を上回る同等の測定マージンを示さなければなりません。指標は検証前に特定する必要があります。無関係な有利なデータを遡って選択することはできません。

8. 一貫性のある完全なドキュメント

完全なレポート、機関資格、英語資料、公証、認証および認可は、同じモデル、レポート番号、およびバージョンに対応している必要があります。カバー ページ、選択された通過ページ、またはアップロードの成功によっては、検証が成功したことにはなりません。

9. 不利な事実の開示

捏造、隠蔽、無効な資格、モデルの矛盾、賞品の購入の試み、または申請する権限の欠如は賞品の権利を奪います。リコール、罰則、重大な品質または安全性に関する紛争は、モデルと対象市場と照らし合わせてチェックする必要があります。重要な未解決の問題が解決されるまでは、受賞の決定は行われません。

10. 記録・手続・訂正

本書が扱う事項について、申請番号または案件番号、具体的な製品と市場、適用版、文書と参照ページ、担当者、重要日付、理由および正式通知を保存する。個人情報と営業秘密はアクセス権限に従って取り扱う。記録に疑問がある場合は、情報訂正、苦情、または権限を有する申請者向けの再審査手続を利用できる。提出だけで既存の決定や使用許諾が変わることはない。処理結果は正式通知と最新の記録による。

11. 発効・適用・版管理

本書第2.0版は2026年10月19日に公開・発効し、その後に正式提出された対象事項に適用する。既存の申請については、原本の記録と当時の規則を保持する。実質的な変更は別途通知し、経過措置に基づいて扱う。過去の決定に新条件を遡及して書き加えない。ウェブ掲載版とダウンロード版の内容を一致させる。旧版には後継版との関係を明記し、名称・文言の訂正と実質的な改正を区別して記録する。